



JAM 準組織内議員

【発行日】2023年2月15日

村田 享子参議院議員

マンスリーレポート



皆さん、ご安全に！村田享子です。1月23日（月）から第211回通常国会が始まりました。そこで今回は、JAMの皆さんが主催した、「価格転嫁まったなし！ 2.9緊急院内集会」に参加したこと、通常国会の主要法案の2点を紹介します。

今こそ価格転嫁を！

1. 原材料費が半年で2倍に

JAMの皆さんが主催した「価格転嫁まったなし 2.9緊急院内集会」に参加しました。

集会では、JAMに加盟する労働組合4単組4人から、現場の実態について報告がありました。

物価高により、原材料費が半年で2倍に引きあがり、価格転嫁が追いつかないことや、新規受注は現行取引の値引きが条件にされるなど、厳しい実態が明らかになりました。現状を改善するため、公正取引による価格転嫁が作り出す好循環社会の実現に向けた取り組みとして、悪質な取引事例に対しては、「企業として経営者に責任が及ぶ法整備が必要」との指摘があり印象的でした。

引き続き、JAMのものづくり国会議員懇談会の一員としてJAMの皆さんの現場の声を国へ届けます。

この集会は、全体で180人が参加しました。その内、立憲民主党、国民民主党の議員や秘書の方を含め94人が参加されました。



左から、森本参議院議員、村田、大島代議士

2. 物価高への対応を審議

通常国会は、6月まで開催する予定です。今国会で審議が予定されているのは、どれも皆さんの生活に直結する重要なものです。代表して2つを取り上げます。

G X * 関連法案	G X 推進法案	<ul style="list-style-type: none"> 官民による150兆円を超えるGX投資 その呼び水として20兆円のGX移行債を発行 化石燃料賦課金、排出量取引制度を創設し、2050年までに償還
物価高への対応	<ul style="list-style-type: none"> 春から一段の値上げが始まる食料や生活用品 燃料や電気・ガス料金への補助金を段階的に縮減予定 	

*GX（グリーントランスフォーメーション）とは：様々な環境問題を先進技術の力で解決し、2050年までにCO₂排出量を実質的にゼロにすることによってカーボンニュートラル社会の実現を目指す取り組み。

今国会も、引き続き経済産業委員会、予算委員会、消費者問題に関する特別委員会の委員となりました。政策がより良い内容になるよう、それぞれの委員会に関係する法案やテーマについて、質問をしていきます。

【村田享子公式LINEアカウント】

LINEからも定期的に情報発信中

QRコードからログインしてお友達登録を！
皆さんの登録を待っています



【発行元】村田享子事務所・JAM政治センター

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1

TEL:03-6550-1222

公式サイト⇒<https://murata-kyoko.com/>